

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析

鈴木 亘

要旨

本稿は、筆者らが独自に実施した「結婚観に関するアンケート」を用いて、日本人の独身男性における、結婚候補の交際相手の有無に関する分析を行った。既に、鈴木 (2024b) では日本人の独身女性について、結婚候補の交際相手の有無に関する分析を行っているが、それと同じデータ、フレームワークを用いて、独身男性の場合について分析したものである。

独身女性の場合と同様、プロビットモデルによる推定では、有意な変数はあまり多くなく、決定係数も低かった。特徴的な点をいくつかピックアップすると、まず、外見に関しては、容姿が悪い場合に結婚を考えている交際相手がいる確率が低くなる。習慣については、競馬・競輪などのギャンブルをする場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が大きく減少する。また、借入金がある場合にも、結婚を考えている交際相手がいる確率が減少する。

職種や機会費用に関する変数については、有意な変数は存在しなかった。職場環境としては、時差出勤がある場合や育児休職がある場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。家庭環境については、親と同居している場合に確率が減少する。また、希望子ども数が多いほど、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。さらに、出会いについては、事業者のマッチングサービスを利用する場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が大きく上昇する。

また、記述統計の傾向を細かく見ると、鈴木 (2024b) の独身女性に関する結果と多くの類似性が確認できる。具体的には、習慣、職種、学歴、年収、親との同居率、労働時間や通勤時間、希望子ども数、両親のデモンストレーション効果、職場環境、交際相手との出会いの機会、異性との紹介・出会いの環境などについて、結婚を考えている交際相手の有無別の傾向が類似している。

キーワード

少子化, 結婚, 未婚, 交際相手, マッチング

1. はじめに

よく知られているように、近年、我が国では、世界的に見てもまれなほどの急速な少子化が進行している。政府の様々な少子化対策の結果もむなしく、現在も少子化に全く歯止めがか

かっていない（図表1）。実は、少子化が進んでいる主因は、未婚率が高まっていることにある（図表2）。結婚した夫婦の出生率（完結出生子ども数）は、現在も1.90（2021年、国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」）とかなり高い。静止人口を達成するための合計特殊出生率は2.06程度とされるから、1.90との差はわずかである。この2.06と現在の合計特殊出生率1.26の差を説明するものは、未婚率の高さである。我が国では、伝統的に非嫡出子の割合が小さく、結婚しないと子どもをなかなか出産しないため、未婚化は深刻な問題と言える。少子化対策として急がれるのは、むしろ、結婚対策の方であるはずだが、政府が2024年2月に閣議決定した少子化対策に関する改正法案には、児童手当の対象拡大や増額、所得制限の撤廃、両親ともに育休取得した場合の育休給付金の支給率引き上げ、こども誰でも通園制度の創設といった結婚対策とは無縁の項目が並んでおり、その実効性について大きな懸念がある。

もっとも、効果的な結婚対策を行うためには、どのような原因で未婚化が起きているのか、どのような政策を行えば若い人々の婚姻率を高められるのか、その分析が欠かせない。鈴木（2024a）が指摘しているように、そのための経済学の研究蓄積が豊富にあるのかと言えば、我が国においてはまだまだ十分ではないと言わざるを得ない。また、コロナ禍で結婚以前の交際行動すら乏しくなっていることを考えると、交際相手の有無に関する決定要因を分析することも、重要なテーマと言える。ただし、結婚の決定要因以上に、交際相手の有無に関する研究、特に計量的な研究は蓄積が少ない。

数少ない例外が、中村・佐藤（2010）、佐々木（2012）、西村（2015）、小林（2023）である。これらの先行研究については、鈴木（2024b）でも詳しく触れているため、ここではごく簡単に紹介を行っておこう。まず、中村・佐藤（2010）は、経済産業省の研究会が実施したインターネットモニターのアンケート調査を用いた分析である。男女別に、恋人の有無をロジスティック・モデルにより分析した結果、男性については年収、企業規模、職場の独身異性の人数、友人付き合いの頻度が、現在恋人がいることに正の影響を及ぼし、女性については、パート労働と休日出勤の頻度（の低さ）が正の影響を及ぼしていることを報告している。佐々木（2012）も、中村・佐藤（2010）と同じデータを用い、男性サンプルに限った分析を行っている。交際相手がいることの決定要因として、結婚意欲や独身の異性と親しくなるきっかけの多さのほか、所得水準の高さ、学歴の高さや年齢の低さなどが正の影響を及ぼすと報告している。一方、西村（2015）は、著者が独自に未婚の男女に対して実施したインターネットアンケートの個票データを分析し、恋愛サーチ型、恋愛モラトリアム型¹⁾の2種類の男女に対して、計量分析を行っている。分析結果としては、交際相手がいない確率に対して、男女の年齢や異性とのコミュニケーション能力、リスクに対する選好などが影響することを報告している。最後に、小林（2023）は、著者が独自に実施した過去の振り返りアンケート調査によって、貧困と過去に付き合った恋人人数の関係などを分析している。分析の結果、男性の場合には、現在の貧困が恋人人数に負の影響を及ぼし、女性の場合には、15歳時に生活が苦しい場合に、恋人人数が増加することを報告している。いずれにせよ、上記全ての論文で、統計的に有意となる変数は極めて限られており、交際相手の有無についての決定要因は、まだ十分に解明されているとは言えない。

こうした中、鈴木（2024b）は、著者らが独自に実施した「結婚観に関するアンケート」の

1) 恋愛サーチ型、恋愛モラトリアム型は筆者による独自の分類。

個票データを用いて、鈴木（2024a）が行った日本人女性の結婚の決定要因に関する分析とはほぼ同じフレームワークを使い、結婚候補の交際相手がいる決定要因を探っている。具体的には、プロビットモデルによる推定の結果、下記の諸点を報告している。まず、外見に関しては、肥満の場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率は減少する。職種に関しては、正規職員に比べて、パート・アルバイトや、自営業・家族従事者・内職の場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率は減少する。学歴や収入、各資産は有意ではなく、むしろ、仕事の継続年数が長いほど、結婚を考えている交際相手がいる確率が高くなる。マッチング環境に関する事柄では、上司からの紹介がある場合、事業者等のイベントに参加する場合、モチベーションを高めるカウンセリングを受ける場合に、結婚を考えている交際相手を得る確率が増す。鈴木（2024b）の分析は、確かに先行研究よりは統計的に有意な変数が多いが、解釈が難しい変数も少なくなく、まだまだ、交際相手を得るメカニズムの解明としては物足りない。

さて、本稿は、鈴木（2024b）による独身女性に対する分析を、同じデータ、同じフレームワークで、独身男性に適用する。いうまでもなく、異性の交際相手を得るという行動は、女性側だけではなく、男性側の行動も重要であり、両者を合わせて行動メカニズムを解明する必要がある。結婚を考えている交際相手の有無について、女性と男性で行動がどのように異なるか、男性には女性と異なる政策的アプローチが必要であるかどうかを解明することが、本稿の主たる目的である。

以下、本稿の構成は次の通りである。2節では、本稿で用いるデータの説明を行う。3節は、仮説と分析モデルを提示する。第4節では、まずは表によって、結婚を考えている交際相手がいる人とそうでない人の簡単な比較を行った上で、回帰分析を行う。5節は結語である。

2. データ

本稿が用いているデータは、少し古いが、筆者らが独自に実施した「結婚観に関するアンケート」の個票データである。このアンケート調査は、2008年2月に独身者の男女及び既婚者の女性を対象に郵送調査法で行われたものである。対象年齢は20歳から45歳、対象地域は全国である²⁾。サンプル数は、2008年の調査で独身者1155、既婚者535である。また、この調査は2009年3月に改めて、全く同じ調査票を用いて追加調査を実施しており、独身者568、既婚者586が追加収集されている。本研究では、2008年調査と2009年調査の独身者の男性にサンプルを限って分析を行うことにする。

この調査の特徴は、極めて多くの個人属性や結婚に対する環境、意識を尋ねていることである。本稿が用いる諸変数だけみても、年齢、本人学歴、背の高さの自己評価、肥満度の自己評価、容姿の自己評価、健康の自己評価、持病の有無、保有金融資産（万円）、借入金（万円）、実物資産（万円）、自分でできる家事（掃除、洗濯、食事作り、食器洗い、買い物、整理整頓、アイロンかけ、育児、ゴミ分別、子供の送迎、介護）、悪い習慣の有無（喫煙、飲酒、競馬・競輪などのギャンブル、パチンコ・パチスロ、浮気癖、虚言癖、借金癖、浪費癖、ケチ、本人

2) 国勢調査の都道府県人口割合に近くなるように、モニターの対象サンプルを割り付けている。株式会社インテージのモニターを対象としている。

の職種（正規職員，パート・アルバイト，派遣・嘱託・契約社員，自営業・家族従事者・内職，無職・家事，学生），月当たり収入（税込），当該の仕事の継続年数，週当たり労働時間，往復通勤時間，夜7時以降・朝9時以前の就業時間（週当たり），育休取得環境の良さ，職場にある制度（短時間勤務，時差出勤，育児休職，再雇用制度，フレックスタイム，在宅勤務），父親の年齢，母親の年齢，父親職種（本人と同様の分類），母親職種（同），父親学歴，母親学歴，父親年収（税込，年金含む），母親年収（税込，年金含む），親と同居，兄弟の数，父親離婚経験，母親離婚経験，両親恋愛結婚，18歳時点で片親もしくは両親なし，18歳時点で両親の仲の良さ，18歳時点で家庭の裕福さ，18歳時点で住宅状況，結婚相手に求める条件とその程度（年収，就業形態，学歴，年齢，身長，体型，容姿，性格，趣味の一致，親の同居についての意向，健康状態），希望子供数，交際環境（よく話をする独身の異性数，毎日顔を合わせる独身の異性数，独身の異性と親しくなるきっかけの頻度，職場や学校以外で独身の異性と会う機会の頻度，交際や恋愛について気軽に相談できる人の数，異性紹介やお見合いを進める人の数），異性の紹介・出会い（上司から，取引先から，同僚から，職場以外の友人から，家族や親せきから，事業者等のイベント，お見合い），結婚サービスの利用（結婚相談所，事業者のマッチングサービス，ネットのマッチングサービス，自治体・NPOの出会い事業，所属企業の紹介サービス，出会い系サイト，出会い目的のパーティーやイベント，モチベーションを高めるカウンセリング，付き合い方，魅力アップのカウンセリング）などの膨大な項目がある。

これらの諸変数について，鈴木（2024a,b）が行ったフレームワークを用いて，日本人の独身男性について分析を行うことにする。まず，本稿で用いる諸変数の記述統計は図表3の通りである。この調査では，交際相手の有無を尋ねる質問の後に，その交際相手との結婚の希望を尋ねる質問がある。結婚に結びつく可能性が高いのは，軽い交際，恋愛だけを目的とする交際を含んでいると考えられる「交際相手の有無」ではなく，結婚を前提とするより真剣な交際であると考えられるため，交際相手がいる，なおかつ，その交際相手と結婚を希望している場合に1，それ以外に0をとる「結婚を考えている交際相手の有無」という変数を作り，主な分析対象とする。図表4の記述統計は，結婚を考えている交際相手の有無別にそれらの変数を比較している。

3. 分析モデル

鈴木（2024a,b）同様，本稿の分析手法は至ってシンプルである。被説明変数として「結婚を考えている交際相手」がいる場合に1，いない場合に0とするプロビットモデルを，様々な個人属性や環境・意識変数を説明変数にして推定し，そのような交際相手がいる要因を探るというものである。

鈴木（2024a）で詳しく述べたように，結婚の決定要因に関しては，①供給側の要因，②需要側の要因，③出会いの経路（マッチング・システム）の3つに大きく分類されるが，結婚を考えている交際相手がいる決定要因も，同様のフレームワークで考えることにする。

(1) 供給面

本稿が用いる諸変数に引き寄せて考えれば，①供給側の要因とは，潜在的な交際相手（女性）

から見た分析対象（男性）の魅力を表す説明変数である。まずは、外見の自己評価である。背が低い（5段階評価のうち、下から2つ）、肥満（5段階評価のうち、下から2つ）、容姿悪い（5段階評価のうち、下から2つ）、健康悪い（5段階評価のうち、下から2つ）、持病ありと言った変数があるが、仮説としては、全て負の係数が予想される。また、自分でできる家事（自分でできる家事1（掃除）、自分でできる家事2（洗濯）、自分でできる家事3（食事）、自分でできる家事4（食器洗い）、自分でできる家事5（買い物）、自分でできる家事6（整理整頓）、自分でできる家事7（アイロンかけ）、自分でできる家事8（育児）、自分でできる家事9（ゴミ分別）、自分でできる家事10（子供の送迎）、自分でできる家事11（介護））については、男性と言えども、家事ができるほど結婚相手としての魅力が増すと考えられることから、正の係数が期待できる。ただし、家事ができないことで、交際相手を求める需要が増すという側面があるとすれば、負の係数も考えられる。

さらに、悪い生活習慣の有無（習慣1（喫煙）、習慣2（飲酒）、習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）、習慣4（パチンコ・パチスロ）、習慣5（浮気癖）、習慣6（虚言癖）、習慣7（借金癖）、習慣8（浪費癖）、習慣9（ケチ））は、概ね魅力が下がると考えられるため、負の係数が予想される。ただし、この場合も、欠点があるからこそ、交際相手を求めるという側面が無いとは言い切れない。

本人の職種（本人職種1（正規職員）、本人職種2（パート・アルバイト）、本人職種3（派遣・嘱託・契約社員）、本人職種4（自営業・家族従事者・内職）、本人職種5（無職・家事）、本人職種6（学生））については、本人職種1（正規職員）をベンチマークとするダミー変数とするが、所得獲得能力が高いほど、異性からの魅力が増すと考えれば、正規職員に比べて、他の職種は負の係数が期待される。

(2) 需要面

もっとも、職種に関しては、②需要側の要因、つまり、本人の結婚需要に関する説明変数とみることでもできる。例えば、職を持っているほど、結婚資金や結婚後の安定的な生活が期待できることから、結婚需要が高まる可能性がある。この場合も、正規職員に比べて、他の職種は負の係数が期待される。

他に需要側の説明変数として重要なものは、鈴木（2024b）において機会費用に関する諸変数としてまとめた学歴（大卒以上）、月当たり収入（税込）、当該の仕事の継続年数、資産などがある。ただ、男性の場合は、結婚によってキャリアをあきらめることはまずないので、これらの変数はむしろ、それらの値が高いほど、結婚資金や結婚後の安定的な生活が期待できることから、結婚需要が高まると解釈するのが適当であると思われる。さらに、供給面として、魅力の変数とも見ることができる。いずれにせよ、正の係数が予想できる。

また、長時間労働や通勤によって、結婚相手探しや交際時間に割ける時間に制約があると、結婚を考えている交際相手がいる可能性が低くなると考えられる。週当たり労働時間、往復通勤時間、夜7時以降・朝9時以前の就業時間（週当たり）を、時間制約に関する説明変数とすると、その係数は負が期待されるだろう。

同様に、結婚して出産をした場合、育休をしっかりと取得できたり、子どもができた場合に、柔軟な働き方ができる職場環境かどうかということも、女性ほどではないにせよ、結婚を前提とする交際を行う場合に影響する可能性がある。育休取得環境良い、職場の制度1（短時間勤

務), 職場の制度2 (時差出勤), 職場の制度3 (育児休職), 職場の制度4 (再雇用制度), 職場の制度5 (フレックスタイム), 職場の制度6 (在宅勤務)などの説明変数は, 結婚を考えている交際相手を持つことに対して, 正の影響を与えられられる。

次に, 男性の実家の家庭環境も, 結婚需要と同様, 交際相手の有無に影響すると考えられる。例えば, 実家が裕福であるかどうか, 両親が定職についているかどうかということは, 結婚した後のサポートが期待できるという意味で, 正の影響を与える可能性がある。ただ, 逆に, 既に同居していたり, 両親から独身生活の経済的サポートを受けるなどして, 結婚に対する‘留保賃金’を高めている場合には, 負の影響があることも考えられる。こうした家庭環境の説明変数としては, 父親の年齢, 母親の年齢, 父親職種1 (正規職員), 父親職種2 (パート・アルバイト), 父親職種3 (派遣・嘱託・契約社員), 父親職種4 (自営業・家族従事者・内職), 父親職種5 (無職・家事), 父親職種6 (学生), 母親職種1 (正規職員), 母親職種2 (パート・アルバイト), 母親職種3 (派遣・嘱託・契約社員), 母親職種4 (自営業・家族従事者・内職), 母親職種5 (無職・家事), 母親職種6 (学生), 父親学歴 (大卒以上), 母親学歴 (大卒以上), 父親年収 (税込, 年金含む), 母親年収 (税込, 年金含む), 親と同居, 兄弟の数をを用いることにする。

さらに, 男性が結婚して家庭を作ることに憧れがある場合には, 結婚のための交際への需要が高まるはずである。家庭に対するあこがれは, 身近なロールモデルである両親の姿から生じる可能性が高いため, 両親のデモンストレーション効果として, 父親離婚経験, 母親離婚経験, 両親恋愛結婚, 18歳時点で片親もしくは両親なし, 18歳時点で両親の仲が非常に良い, 18歳時点で貧しい (中の下以下), 18歳時点で持ち家居住という説明変数を用いることにする。

需要面としては, 結婚相手に求める条件も重要な説明変数である。本稿が用いるアンケートでは, 様々なカテゴリについて, それを重視する程度を尋ねているので, 非常に重視すると答えた場合を1とするダミー変数とした。すなわち, 相手の条件を非常に重視1 (年収), 相手の条件を非常に重視2 (就業形態), 相手の条件を非常に重視3 (学歴), 相手の条件を非常に重視4 (年齢), 相手の条件を非常に重視5 (身長), 相手の条件を非常に重視6 (体型), 相手の条件を非常に重視7 (容姿), 相手の条件を非常に重視8 (性格), 相手の条件を非常に重視9 (趣味の一致), 相手の条件を非常に重視10 (親の同居についての意向), 相手の条件を非常に重視11 (健康状態)である。よく言われるように, 相手に求める条件にこだわりすぎると, 結婚はおろか, 交際相手を得ることも難しくなるだろう。また, 希望子供数も, 子どもがたくさん欲しい人ほど結婚需要が高いと考えられるので, 説明変数に加えた。

(3) マッチング・システム

説明変数としての最後のカテゴリは, 出会いの経路 (マッチング・システム)に関わる諸変数である。本稿の分析に用いるデータでは, 交際環境や異性の紹介・出会い, 結婚サービスの利用状況について数多くの質問をしている。具体的な変数は, 交際環境1 (よく話をする独身の異性数), 交際環境2 (毎日顔を合わせる独身の異性数), 交際環境3 (独身の異性と親しくなるきっかけ多い), 交際環境4 (職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い), 交際環境5 (交際や恋愛について気軽に相談できる人の数), 交際環境6 (異性紹介やお見合いを進める人の数), 異性の紹介・出会い1 (上司から), 異性の紹介・出会い2 (取引先から), 異性の紹介・出会い3 (同僚から), 異性の紹介・出会い4 (職場以外の友人から), 異性の紹介・

出会い5（家族や親せきから）、異性の紹介・出会い6（事業者等のイベント）、異性の紹介・出会い7（お見合い）、結婚サービスの利用1（結婚相談所）、結婚サービスの利用2（事業者のマッチングサービス）、結婚サービスの利用3（ネットのマッチングサービス）、結婚サービスの利用4（自治体、NPO の出会い事業）、結婚サービスの利用5（所属企業の紹介サービス）、結婚サービスの利用6（出会い系サイト）、結婚サービスの利用7（出会い目的のパーティーやイベント）、結婚サービスの利用8（モチベーションを高めるカウンセリング）、結婚サービスの利用9（付き合い方、魅力アップのカウンセリング）である。交際環境1、2、5、6以外は全て、当てはまる場合に1、そうでない場合に0となるダミー変数とする。それぞれ、交際相手を得る可能性を高めるものなので、係数は正となることが期待されるだろう。最後に、年齢の変数であるが、年齢の他に、年齢の2乗項も説明変数に加えた。

4. 分析結果

(1) 表による分析

前節で述べた分析モデル（プロビットモデル）を推定する前に、主要な説明変数について、結婚を考えている交際相手の有無別に単純比較しておこう。まず、図表5は外見などの自己評価を比較したものである。結婚を考えている交際相手のいない方が、やはり背が低い、肥満、容姿が悪い、健康悪い、持病ありの全ての変数について、該当する割合が高いことがわかる。あくまで自己評価なので、実際の外見などが悪いとは限らないが、少なくとも、自己評価としては、結婚を考えている交際相手のいない方が低い評価となっている。

次に、図表6は悪い習慣を持っている割合を見たものである。習慣1（喫煙）、習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）、習慣7（借金癖）、習慣9（ケチ）は、結婚を考えている交際相手のいない方が割合が高い。もっとも、習慣2（飲酒）、習慣（浮気癖）、習慣8（浪費癖）は、結婚を考えている交際相手のいる方が、割合が高くなっている。

図表7は職種である。女性の場合と同様、結婚を考えている交際相手がいる方が、正規職員の割合が高いことがわかる。一方で、結婚を考えている交際相手がいらない方は、パート・アルバイトの割合が突出して高く、それ以外の非正規や無職者の割合も高い。

図表8は、女性の場合と同様、機会費用に関する諸変数を見ている。もっとも、男性の場合には、機会費用としてみるのは適切ではなく、むしろ、安定的な結婚生活を営むための生活力の高さや能力の高さとみるべきかもしれない。予想通り、結婚を考えている交際相手がいる方が大卒以上の学歴者が多く、月当たり収入や金融資産も多い。母親や父親の収入までもが高いことも興味深い。一方で、当該の仕事の継続年数は、結婚を考えている交際相手がいらない方がやや長い。実物資産も結婚を考えている交際相手がいらない方が多いが、一方で、借金も多いことが特徴的である。女性の場合と同様、親との同居率も、交際相手がいらない方がやや高い。

図表9の時間的制約に関係する変数についても、女性の場合と同様、結婚を考えている交際相手がいる方が労働時間も通勤時間も、そして、夜7時以降、朝9時以前の就業時間も長い³⁾。

3) もっとも、これも職場でよい交際相手を見つけられる可能性が高まるという意味では、自然なことかもしれない。

図表10は相手に求める条件である。総じてみて、あまり両者の違いは大きくないようであるが、結婚を考えている交際相手がいる場合、女性の年収を重視している人が皆無である点が非常に特徴的である。その一方で、性格や趣味の一致を求める割合が高い。結婚を考えている交際相手がない方は、年収、年齢、容姿、親との同居についての意向などを重視している割合が高い。希望こども数は予想通り、結婚を考えている交際相手がいる方が多い。

図表11は、両親からのデモンストレーション効果に関する諸変数の比較である。結婚を考えている交際相手がない方が、父親の離婚経験の割合が高い。また、両親が恋愛結婚、18歳時点で両親の仲が良いとする比率も、やはり、結婚を考えている交際相手がいる方が高い。

図表12は、職場環境に関する諸変数の比較である。予想通り、結婚を考えている交際相手がいる方が、ファミリーフレンドリーな企業に勤めている比率が高い。これも女性の場合とよく似た傾向である。

図表13は、交際環境に関する諸変数であるが、交際環境1（よく話をする独身の異性数）を除き、結婚を考えている交際相手がいる方が、総じて異性と出会う機会が多いことがわかる。

図表14は、異性の紹介・出会いのルートである。総じて両者に大きな違いは無いようである。結婚を考えている交際相手がいる方が、同僚からの紹介や職場以外の友人からの紹介の割合が高い。一方で、結婚を考えている交際相手のいない方が、上司からの紹介、家族や親せきからの紹介、事業者等のイベント、お見合いなどの伝統的なルートを使っている割合が高い。

図表15は、結婚サービスの利用状況であるが、総じてみて、両者にあまり顕著な違いはない。結婚を考えている交際相手がない方が、やや様々なサービスの利用率が高い。

以上の観察からわかることは、鈴木（2024b）の独身女性の特徴と非常に似通っていることである。両者に共通する傾向としては、第1に、習慣に関しては、結婚を考えている交際相手がいる方が、習慣2（飲酒）、習慣8（浪費癖）の割合が多く、一方で、結婚を考えている交際相手がない方が、習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）、習慣9（ケチ）の割合が高い。第2に、職種については、結婚を考えている交際相手がない方が、非正規や無職の割合が高い。第3に、機会費用の各変数についても、結婚を考えている交際相手がいる方が、大卒以上の学歴者が多く、月当たり収入も多い点や、当該の仕事の継続年数は、結婚を考えている交際相手がない方が長い点も同じである。また、親との同居率も交際相手がない方が高い。第4に、時間的制約に関する変数も、結婚を考えている交際相手がいる方が労働時間も通勤時間も、そして、夜7時以降、朝9時以前の就業時間も長い。第5に、結婚を考えている交際相手がない方が、年収を重視している。希望こども数も、結婚を考えている交際相手がいる方が多い。第6に、親の離婚や両親の関係のデモンストレーション効果は両者とも存在する。第7に、職場環境も、結婚を考えている交際相手のいる方が、ファミフレ企業に勤めている割合が高い。第8に、結婚を考えている交際相手がいる方が、総じて異性と出会う機会が多い。第9に、異性との紹介・出会いの環境についても、結婚を考えている交際相手のいない方が、家族や親せきからの紹介、お見合いなどの伝統的なルートを使っている。第10に、結婚サービスの利用状況は両者に大きな差異がない。男女間でこれほど類似性があることは驚くべきことと言えよう。

(2) 回帰分析

以上、様々な変数を、結婚を考えている交際相手の有無別に比較してきたが、これらが最終

的に決定要因であるかどうかは、諸変数を同時にコントロールした上で判断する必要がある。そこで、前節で説明したプロビットモデルを用いて、全ての変数を同時にコントロールした回帰分析を行った。推定結果は、図表16の通りである。総じてみて、鈴木（2024b）の女性の場合と同様、有意な変数が非常に少ないし、決定係数も低くなっている。

まず、外見などの自己評価では、容姿が悪い場合のみが有意であり、容姿が悪いと14.4%、結婚を考えている交際相手がいる確率が低くなる。

家事については、唯一、食器洗いができる場合に結婚を考えている交際相手がいる確率が低くなる。やや解釈が難しいところである。

習慣については、競馬・競輪などのギャンブルをする場合に、24%も結婚を考えている交際相手がいる確率が減少する一方、浪費癖がある場合には逆に14.4%も結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。もっとも、借入金がある場合にも、結婚を考えている交際相手がいる確率が減少する。

職種や機会費用に関する変数については、有意な変数はなかった。職場の制度としては、時差出勤がある場合や育児休職がある場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。

家庭環境については、母親の学歴が高いと結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる一方、やはり、親と同居している場合に確率が減少する。

結婚相手への条件については、唯一、相手の性格を重視する場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まるのがわかる。希望子ども数は予想通り、正に有意となっている。

交際環境については、職場や学校以外で独身の異性と会う機会が多い場合に、逆に、結婚を考えている交際相手がいる確率が減少している。これも、やや解釈の難しいところである。

また、出会いについては、事業者等のイベントに参加すると結婚を考えている交際相手を得る確率が減少する一方、事業者のマッチングサービスを利用する場合に、3割近く（0.27%）結婚を考えている交際相手がいる確率が上昇している。

念のため、図表17には、結婚を考えている交際相手の有無ではなく、単なる交際相手の有無についてのプロビット分析を行った結果を載せている。大まかに言って、図表16と大変似た傾向になっている。こちらでは、ネットのマッチングサービスを用いる場合に、23.4%も交際相手がいる確率が上昇している。

5. 結語

本稿は、筆者らが独自に実施した「結婚観に関するアンケート」を用いて、日本人の独身男性における、結婚を考えている交際相手の有無に関する分析を行った。既に、鈴木（2024b）では、日本人の独身女性についての分析を行っているが、それと同じデータ、フレームワークを用いて、独身男性の場合について分析したものである。

独身女性の場合と同様、プロビットモデルによる推定では、有意な変数はあまり多くはなく、決定係数も低かった。特徴的な点をいくつかピックアップすると、まず、外見に関しては、容姿が悪い場合に結婚を考えている交際相手がいる確率が低くなる。習慣については、競馬・競輪などのギャンブルをする場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が大きく減少する。また、借入金が多いほど、結婚を考えている交際相手がいる確率が減少する。

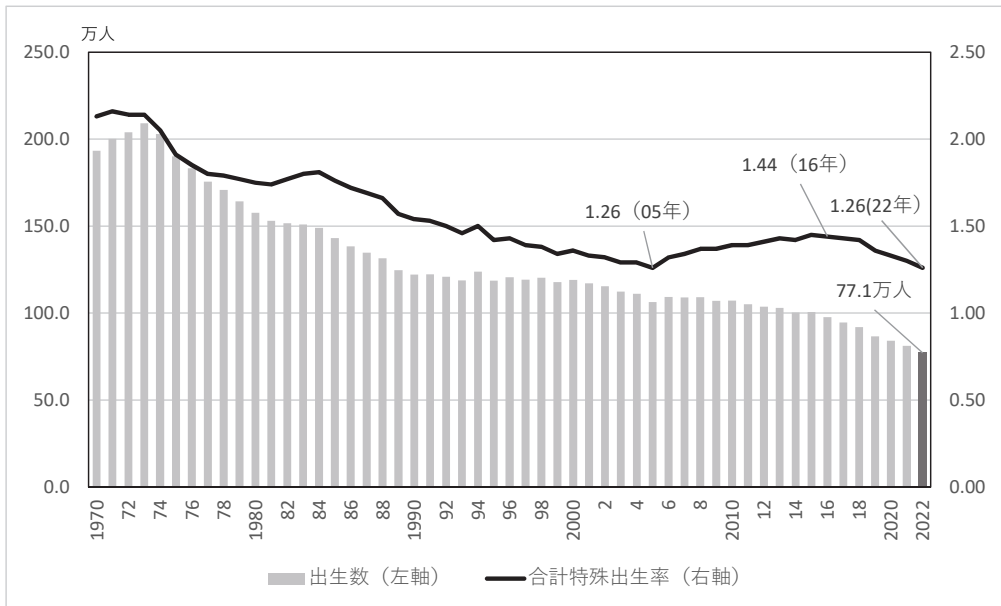
職種や機会費用に関する変数については、有意な変数は存在しなかった。職場環境としては、時差出勤がある場合や育児休職がある場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。家庭環境については、親と同居している場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が減少する。また、希望子ども数が多いほど、結婚を考えている交際相手がいる確率が高まる。さらに、出会いについては、事業者のマッチングサービスを利用する場合に、結婚を考えている交際相手がいる確率が大きく上昇する。

さて、プロビット分析の結果からは、統計的に有意な変数が多くないこともあり、鈴木(2024b)の独身女性の分析との類似性はそれほど感じられない。しかし、記述統計の傾向を細かく見ると、実に多くの類似性が確認できる。既に前節でみたように、習慣、職種、学歴、年収、親との同居率、労働時間や通勤時間、希望子ども数、両親のデモンストレーション効果、職場環境、交際相手との出会いの機会、異性との紹介・出会いの環境などについて、結婚を考えている交際相手の有無別の傾向が、大変似通っている。このことは、結婚を支援するための施策として、特段、男女間で分けて政策を考える必要はないことを示唆するものである。男女間で、同じように有効な政策が考えられることは、政策の実現可能性を高めるものと期待できよう。

<参考文献>

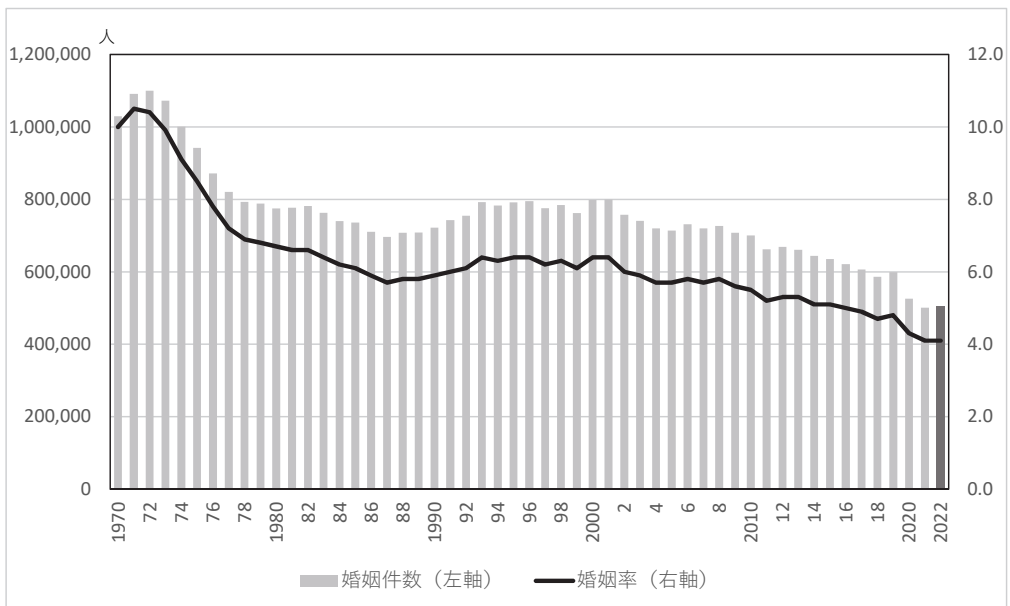
- 小林盾(2023)「貧困と恋愛：恋人人数と性関係人数の不平等の計量分析」『成蹊大学文学部紀要』58,45-53
- 佐々木昇一(2012)「結婚市場における格差問題に関する実証分析：男性の非正規就業が交際行動や独身継続に与える影響」『日本労働研究雑誌』54(2・3), 93-106
- 佐藤博樹・永井暁子・三輪哲(2010)『結婚の壁—非婚・晩婚の構造』勁草書房。
- 鈴木亘(2024a)「日本人女性の独身者と既婚者を分かつものは何か？—独身者データと既婚者の振り返りデータによる結婚の決定要因の分析—」『経済論集』第60巻第1号(近刊)
- 鈴木亘(2024b)「日本人女性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析」『経済論集』第60巻第2号(近刊)
- 中村真由美・佐藤博樹(2010)「なぜ恋人にめぐり合えないのか？ 経済的要因・出会いの経路・対人関係能力の側面から」佐藤博樹・永井暁子・三輪哲(2010)『結婚の壁—非婚・晩婚の構造』勁草書房, 54-73
- 永田夏来・大杉直也(2019)「若者における恋愛と結婚研究の動向」『家族研究年報』44, 77-88
- 西村智(2015)「未婚者の恋愛行動分析 なぜ適当な相手にめぐり合わないのか」, 『経済学論究』第68巻第3号, 493-515
- 西村智(2016)「若者の恋愛離れに関する一考察：恋人探しにみる先送り行動」『人口学研究』52(0), 25-37
- 山田昌弘(1999)『パラサイト・シングルの時代』筑摩書房。

図表1 出生数と合計特殊出生率の推移



注) 厚生労働省「人口動態統計」(各年版)より。

図表2 婚姻件数と婚姻率の推移



注) 厚生労働省「人口動態統計」(各年版)より。

図表3 記述統計1 (男性)

	N	平均値	標準偏差	最小値	最大値
交際相手の有無	808	0.358	0.480	0	1
結婚を考えている交際相手の有無	808	0.240	0.427	0	1
年齢	813	29.5	6.7	20	45
年齢2乗	813	916.9	421.5	400	2025
背が低い	810	0.136	0.343	0	1
肥満	811	0.277	0.448	0	1
容姿悪い	804	0.275	0.447	0	1
健康悪い	812	0.119	0.325	0	1
持病あり	810	0.181	0.386	0	1
自分でできる家事1 (掃除)	808	0.802	0.399	0	1
自分でできる家事2 (洗濯)	808	0.782	0.413	0	1
自分でできる家事3 (食事)	808	0.476	0.500	0	1
自分でできる家事4 (食器洗い)	808	0.854	0.353	0	1
自分でできる家事5 (買い物)	808	0.885	0.319	0	1
自分でできる家事6 (整理整頓)	808	0.582	0.494	0	1
自分でできる家事7 (アイロンかけ)	808	0.340	0.474	0	1
自分でできる家事8 (育児)	808	0.252	0.435	0	1
自分でできる家事9 (ゴミ分別)	808	0.774	0.419	0	1
自分でできる家事10 (子供の送迎)	808	0.474	0.500	0	1
自分でできる家事11 (介護)	808	0.151	0.358	0	1
習慣1 (喫煙)	797	0.226	0.418	0	1
習慣2 (飲酒)	797	0.398	0.490	0	1
習慣3 (競馬・競輪などのギャンブル)	797	0.069	0.254	0	1
習慣4 (パチンコ・パチスロ)	797	0.105	0.307	0	1
習慣5 (浮気癖)	797	0.025	0.157	0	1
習慣6 (虚言癖)	797	0.038	0.190	0	1
習慣7 (借金癖)	797	0.023	0.149	0	1
習慣8 (浪費癖)	797	0.122	0.327	0	1
習慣9 (ケチ)	797	0.171	0.376	0	1
本人職種1 (正規職員)	779	0.533	0.499	0	1
本人職種2 (パート・アルバイト)	779	0.069	0.254	0	1
本人職種3 (派遣・嘱託・契約社員)	779	0.067	0.250	0	1
本人職種4 (自営業・家族従事者・内職)	779	0.063	0.243	0	1
本人職種5 (無職・家事)	779	0.046	0.210	0	1
本人職種6 (学生)	779	0.222	0.416	0	1
本人学歴 (大卒以上)	810	0.721	0.449	0	1
月当たり収入 (税込)	792	21.7	25.7	0	400
仕事の経験年数	807	4.04	5.40	0	25
金融資産 (万円)	750	342.0	890.8	0	13000
借入金 (万円)	782	99.8	409.8	0	5000
実物資産 (万円)	770	150.2	703.7	0	8000
週当たり労働時間	806	31.9	24.6	0	99
往復通勤時間	813	0.672	0.857	0	10
夜7時以降、朝9時以前の就業時間 (週当たり)	800	5.331	6.569	0	20
育休取得環境良い	808	0.153	0.361	0	1
職場の制度1 (短時間勤務)	810	0.119	0.323	0	1
職場の制度2 (時差出勤)	810	0.110	0.313	0	1
職場の制度3 (育児休職)	810	0.265	0.442	0	1
職場の制度4 (再雇用制度)	810	0.147	0.354	0	1
職場の制度5 (フレックスタイム)	810	0.138	0.345	0	1
職場の制度6 (在宅勤務)	810	0.021	0.143	0	1

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

続き

	N	平均値	標準偏差	最小値	最大値
父親の年齢	729	62.144	8.314	34	94
母親の年齢	741	59.304	7.903	39	84
父親職種 1（正規職員）	787	0.475	0.500	0	1
父親職種 2（パート・アルバイト）	787	0.041	0.198	0	1
父親職種 3（派遣・嘱託・契約社員）	787	0.041	0.198	0	1
父親職種 4（自営業・家族従事者・内職）	787	0.131	0.337	0	1
父親職種 5（無職・家事）	787	0.175	0.381	0	1
父親職種 6（学生）	787	0.001	0.036	0	1
母親職種 1（正規職員）	791	0.116	0.321	0	1
母親職種 2（パート・アルバイト）	791	0.238	0.426	0	1
母親職種 3（派遣・嘱託・契約社員）	791	0.034	0.182	0	1
母親職種 4（自営業・家族従事者・内職）	791	0.090	0.286	0	1
母親職種 5（無職・家事）	791	0.449	0.498	0	1
母親職種 6（学生）	791	0.001	0.036	0	1
父親学歴（大卒以上）	813	0.482	0.500	0	1
母親学歴（大卒以上）	813	0.159	0.366	0	1
父親年収（税込、年金含む）	668	552.5	396.2	25	1500
母親年収（税込、年金含む）	709	150.4	192.5	25	1500
親と同居	813	0.497	0.500	0	1
兄弟の数	809	1.311	0.813	0	6
父親離婚経験	765	0.044	0.206	0	1
母親離婚経験	761	0.053	0.223	0	1
両親恋愛結婚	787	0.493	0.500	0	1
18歳時点で片親もしくは両親なし	807	0.090	0.287	0	1
18歳時点で両親の仲が非常に良い	811	0.232	0.422	0	1
18歳時点で貧しい（中の下以下）	808	0.254	0.435	0	1
18歳時点で持ち家居住	811	0.790	0.407	0	1
相手の条件を非常に重視 1（年収）	806	0.020	0.140	0	1
相手の条件を非常に重視 2（就業形態）	806	0.043	0.204	0	1
相手の条件を非常に重視 3（学歴）	809	0.025	0.155	0	1
相手の条件を非常に重視 4（年齢）	807	0.150	0.357	0	1
相手の条件を非常に重視 5（身長）	807	0.032	0.177	0	1
相手の条件を非常に重視 6（体型）	806	0.133	0.340	0	1
相手の条件を非常に重視 7（容姿）	803	0.146	0.353	0	1
相手の条件を非常に重視 8（性格）	809	0.729	0.445	0	1
相手の条件を非常に重視 9（趣味の一致）	809	0.206	0.405	0	1
相手の条件を非常に重視10（親の同居についての意向）	809	0.143	0.351	0	1
相手の条件を非常に重視11（健康状態）	809	0.403	0.491	0	1
希望子供数	811	1.783	0.974	0	5
交際環境 1（よく話をする独身の異性数）	811	2.535	1.876	0	6
交際環境 2（毎日顔を合わせる独身の異性数）	811	2.724	2.094	0	6
交際環境 3（独身の異性と親しくなるきっかけ多い）	812	0.183	0.387	0	1
交際環境 4（職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い）	812	0.121	0.326	0	1
交際環境 5（交際や恋愛について気軽に相談できる人の数）	813	2.035	1.588	0	6
交際環境 6（異性紹介やお見合いを勧める人の数）	813	1.111	1.426	0	6
異性の紹介・出会い 1（上司から）	801	0.041	0.199	0	1
異性の紹介・出会い 2（取引先から）	801	0.047	0.213	0	1
異性の紹介・出会い 3（同僚から）	801	0.159	0.365	0	1
異性の紹介・出会い 4（職場以外の友人から）	801	0.250	0.433	0	1
異性の紹介・出会い 5（家族や親せきから）	801	0.077	0.267	0	1
異性の紹介・出会い 6（事業者等のイベント）	801	0.049	0.215	0	1
異性の紹介・出会い 7（お見合い）	801	0.029	0.167	0	1
結婚サービスの利用 1（結婚相談所）	802	0.024	0.152	0	1
結婚サービスの利用 2（事業者のマッチングサービス）	802	0.044	0.204	0	1
結婚サービスの利用 3（ネットのマッチングサービス）	802	0.030	0.170	0	1
結婚サービスの利用 4（自治体、NPOの出会い事業）	802	0.006	0.079	0	1
結婚サービスの利用 5（所属企業の紹介サービス）	802	0.001	0.035	0	1
結婚サービスの利用 6（出会い系サイト）	802	0.055	0.228	0	1
結婚サービスの利用 7（出会い目的のパーティーやイベント）	802	0.046	0.210	0	1
結婚サービスの利用 8（モチベーションを高めるカウンセリング）	802	0.005	0.070	0	1
結婚サービスの利用 9（付き合い方、魅力アップのカウンセリング）	802	0.002	0.050	0	1
2009年調査	813	0.333	0.472	0	1

図表4 記述統計2（結婚を考えている交際相手の有無別）

	交際相手有り		交際相手無し	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
年齢	27.9	5.1	30.1	7.0
年齢2乗	802.0	302.8	952.3	446.9
背が低い	0.072	0.259	0.157	0.364
肥満	0.216	0.413	0.294	0.456
容姿悪い	0.175	0.381	0.308	0.462
健康悪い	0.093	0.291	0.127	0.334
持病あり	0.155	0.362	0.191	0.394
自分でできる家事1（掃除）	0.834	0.373	0.792	0.406
自分でできる家事2（洗濯）	0.788	0.410	0.779	0.415
自分でできる家事3（食事）	0.528	0.500	0.462	0.499
自分でできる家事4（食器洗い）	0.881	0.325	0.848	0.360
自分でできる家事5（買い物）	0.902	0.299	0.880	0.325
自分でできる家事6（整理整頓）	0.663	0.474	0.556	0.497
自分でできる家事7（アイロンかけ）	0.435	0.497	0.311	0.463
自分でできる家事8（育児）	0.363	0.482	0.220	0.414
自分でできる家事9（ゴミ分別）	0.777	0.417	0.770	0.421
自分でできる家事10（子供の送迎）	0.549	0.499	0.452	0.498
自分でできる家事11（介護）	0.187	0.391	0.141	0.348
習慣1（喫煙）	0.216	0.412	0.231	0.422
習慣2（飲酒）	0.437	0.497	0.386	0.487
習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）	0.042	0.201	0.078	0.268
習慣4（パチンコ・パチスロ）	0.105	0.308	0.106	0.308
習慣5（浮気癖）	0.032	0.175	0.023	0.151
習慣6（虚言癖）	0.037	0.189	0.038	0.192
習慣7（借金癖）	0.005	0.073	0.028	0.166
習慣8（浪費癖）	0.137	0.345	0.118	0.323
習慣9（ケチ）	0.153	0.361	0.177	0.382
本人職種1（正規職員）	0.624	0.486	0.503	0.500
本人職種2（パート・アルバイト）	0.026	0.161	0.084	0.277
本人職種3（派遣・嘱託・契約社員）	0.048	0.214	0.072	0.258
本人職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.048	0.214	0.068	0.253
本人職種5（無職・家事）	0.026	0.161	0.053	0.224
本人職種6（学生）	0.228	0.420	0.221	0.415
本人学歴（大卒以上）	0.824	0.382	0.686	0.464
月当たり収入（税込）	24.3	27.1	20.9	25.2
仕事の経験年数	3.23	4.07	4.26	5.74
金融資産（万円）	413.6	1166.8	319.4	784.3
借入金（万円）	35.4	172.2	118.1	455.2
実物資産（万円）	117.3	718.6	159.2	699.5
週当たり労働時間	34.6	25.2	31.1	24.4
往復通勤時間	0.709	0.720	0.661	0.899
夜7時以降、朝9時以前の就業時間（週当たり）	6.355	6.994	5.021	6.416
育休取得環境良い	0.193	0.395	0.142	0.350
職場の制度1（短時間勤務）	0.161	0.368	0.105	0.306
職場の制度2（時差出勤）	0.161	0.368	0.093	0.291
職場の制度3（育児休職）	0.363	0.482	0.235	0.425
職場の制度4（再雇用制度）	0.187	0.391	0.134	0.341
職場の制度5（フレックスタイム）	0.161	0.368	0.131	0.337
職場の制度6（在宅勤務）	0.021	0.143	0.021	0.144

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

続き

	交際相手有り		交際相手無し	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
父親の年齢	60.045	7.367	62.810	8.472
母親の年齢	57.235	6.580	59.950	8.131
父親職種1（正規職員）	0.577	0.495	0.445	0.497
父親職種2（パート・アルバイト）	0.037	0.189	0.042	0.201
父親職種3（派遣・嘱託・契約社員）	0.048	0.214	0.039	0.193
父親職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.101	0.302	0.142	0.349
父親職種5（無職・家事）	0.148	0.356	0.184	0.388
父親職種6（学生）	0.000	0.000	0.002	0.041
母親職種1（正規職員）	0.147	0.355	0.107	0.310
母親職種2（パート・アルバイト）	0.279	0.450	0.227	0.419
母親職種3（派遣・嘱託・契約社員）	0.032	0.175	0.035	0.185
母親職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.063	0.244	0.099	0.299
母親職種5（無職・家事）	0.437	0.497	0.451	0.498
母親職種6（学生）	0.000	0.000	0.002	0.041
父親学歴（大卒以上）	0.557	0.498	0.458	0.499
母親学歴（大卒以上）	0.232	0.423	0.137	0.344
父親年収（税込、年金含む）	649.1	392.3	520.4	392.8
母親年収（税込、年金含む）	159.5	184.1	147.7	195.3
親と同居	0.438	0.497	0.516	0.500
兄弟の数	1.294	0.809	1.319	0.815
父親離婚経験	0.037	0.190	0.047	0.212
母親離婚経験	0.055	0.229	0.052	0.222
両親恋愛結婚	0.581	0.495	0.465	0.499
18歳時点で片親もしくは両親なし	0.078	0.269	0.095	0.293
18歳時点で両親の仲が非常に良い	0.258	0.439	0.224	0.417
18歳時点で貧しい（中の下以下）	0.140	0.348	0.290	0.454
18歳時点で持ち家居住	0.834	0.373	0.775	0.418
相手の条件を非常に重視1（年収）	0.000	0.000	0.026	0.160
相手の条件を非常に重視2（就業形態）	0.041	0.200	0.044	0.206
相手の条件を非常に重視3（学歴）	0.026	0.159	0.025	0.155
相手の条件を非常に重視4（年齢）	0.134	0.342	0.155	0.362
相手の条件を非常に重視5（身長）	0.036	0.187	0.031	0.174
相手の条件を非常に重視6（体型）	0.113	0.318	0.140	0.347
相手の条件を非常に重視7（容姿）	0.124	0.331	0.154	0.361
相手の条件を非常に重視8（性格）	0.820	0.386	0.698	0.459
相手の条件を非常に重視9（趣味の一致）	0.242	0.430	0.195	0.397
相手の条件を非常に重視10（親の同居についての意向）	0.098	0.298	0.157	0.364
相手の条件を非常に重視11（健康状態）	0.407	0.493	0.402	0.491
希望子供数	2.113	0.800	1.680	1.002
交際環境1（よく話をする独身の異性数）	2.992	1.825	2.392	1.876
交際環境2（毎日顔を合わせる独身の異性数）	3.381	2.052	2.515	2.069
交際環境3（独身の異性と親しくなるきっかけ多い）	0.263	0.441	0.160	0.367
交際環境4（職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い）	0.144	0.352	0.114	0.318
交際環境5（交際や恋愛について気軽に相談できる人の数）	2.459	1.626	1.905	1.558
交際環境6（異性紹介やお見合いを勧める人の数）	1.309	1.554	1.056	1.383
異性の紹介・出会い1（上司から）	0.031	0.174	0.045	0.207
異性の紹介・出会い2（取引先から）	0.047	0.212	0.048	0.214
異性の紹介・出会い3（同僚から）	0.214	0.411	0.141	0.348
異性の紹介・出会い4（職場以外の友人から）	0.349	0.478	0.220	0.415
異性の紹介・出会い5（家族や親せきから）	0.052	0.223	0.086	0.281
異性の紹介・出会い6（事業者等のイベント）	0.036	0.188	0.053	0.224
異性の紹介・出会い7（お見合い）	0.016	0.124	0.033	0.179
結婚サービスの利用1（結婚相談所）	0.016	0.124	0.026	0.161
結婚サービスの利用2（事業者のマッチングサービス）	0.036	0.188	0.046	0.210
結婚サービスの利用3（ネットのマッチングサービス）	0.031	0.174	0.030	0.170
結婚サービスの利用4（自治体、NPOの出会い事業）	0.000	0.000	0.008	0.091
結婚サービスの利用5（所属企業の紹介サービス）	0.000	0.000	0.002	0.041
結婚サービスの利用6（出会い系サイト）	0.042	0.200	0.060	0.237
結婚サービスの利用7（出会い目的のパーティーやイベント）	0.057	0.233	0.043	0.203
結婚サービスの利用8（モチベーションを高めるカウンセリング）	0.010	0.102	0.003	0.057
結婚サービスの利用9（付き合い方、魅力アップのカウンセリング）	0.000	0.000	0.003	0.057
2009年調査	0.314	0.465	0.339	0.474

図表5 外見などの自己評価（男性）

	有り	無し
背が低い	0.072	0.157
肥満	0.216	0.294
容姿悪い	0.175	0.308
健康悪い	0.093	0.127
持病あり	0.155	0.191

図表6 悪い習慣（男性）

	有り	無し
習慣1（喫煙）	0.216	0.231
習慣2（飲酒）	0.437	0.386
習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）	0.042	0.078
習慣4（パチンコ・パチスロ）	0.105	0.106
習慣5（浮気癖）	0.032	0.023
習慣6（虚言癖）	0.037	0.038
習慣7（借金癖）	0.005	0.028
習慣8（浪費癖）	0.137	0.118
習慣9（ケチ）	0.153	0.177

図表7 職種（男性）

	有り	無し
本人職種1（正規職員）	0.624	0.503
本人職種2（パート・アルバイト）	0.026	0.084
本人職種3（派遣・嘱託・契約社員）	0.048	0.072
本人職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.048	0.068
本人職種5（無職・家事）	0.026	0.053
本人職種6（学生）	0.228	0.221

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

図表8 機会費用関係（男性）

	有り	無し
本人学歴（大卒以上）	0.824	0.686
月当たり収入（税込、万円）	24.3	20.9
当該の仕事の継続年数	3.23	4.26
金融資産（万円）	413.6	319.4
借入金（万円）	35.4	118.1
実物資産（万円）	117.3	159.2
父親年収（税込、年金含む、万円）	649.1	520.4
母親年収（税込、年金含む、万円）	159.5	147.7
親と同居	0.438	0.516

図表9 時間の制約（男性）

	有り	無し
週当たり労働時間	34.6	31.1
往復通勤時間	0.709	0.661
夜7時以降、朝9時以前の就業時間（週当たり）	6.355	5.021

図表10 相手への条件等（男性）

	有り	無し
相手の条件を非常に重視1（年収）	0.000	0.026
相手の条件を非常に重視2（就業形態）	0.041	0.044
相手の条件を非常に重視3（学歴）	0.026	0.025
相手の条件を非常に重視4（年齢）	0.134	0.155
相手の条件を非常に重視5（身長）	0.036	0.031
相手の条件を非常に重視6（体型）	0.113	0.140
相手の条件を非常に重視7（容姿）	0.124	0.154
相手の条件を非常に重視8（性格）	0.820	0.698
相手の条件を非常に重視9（趣味の一致）	0.242	0.195
相手の条件を非常に重視10（親の同居についての意向）	0.098	0.157
相手の条件を非常に重視11（健康状態）	0.407	0.402
希望子供数	2.113	1.680

図表11 デモンストレーション効果（男性）

	有り	無し
父親離婚経験	0.037	0.047
母親離婚経験	0.055	0.052
両親恋愛結婚	0.581	0.465
18歳時点で両親の仲が非常に良い	0.258	0.224

図表12 職場環境（男性）

	有り	無し
育休取得環境良い	0.193	0.142
職場の制度1（短時間勤務）	0.161	0.105
職場の制度2（時差出勤）	0.161	0.093
職場の制度3（育児休職）	0.363	0.235
職場の制度4（再雇用制度）	0.187	0.134
職場の制度5（フレックスタイム）	0.161	0.131
職場の制度6（在宅勤務）	0.021	0.021

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

図表13 交際環境（男性）

	有り	無し
交際環境 1（よく話をする独身の異性数）	2.99	2.39
交際環境 2（毎日顔を合わせる独身の異性数）	3.38	2.51
交際環境 3（独身の異性と親しくなるきっかけ多い）	0.263	0.160
交際環境 4（職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い）	0.144	0.114
交際環境 5（交際や恋愛について気軽に相談できる人の数）	2.46	1.90
交際環境 6（異性紹介やお見合いを勧める人の数）	1.31	1.06

図表14 異性の紹介・出会い（男性）

	有り	無し
異性の紹介・出会い 1（上司から）	0.031	0.045
異性の紹介・出会い 2（取引先から）	0.047	0.048
異性の紹介・出会い 3（同僚から）	0.214	0.141
異性の紹介・出会い 4（職場以外の友人から）	0.349	0.220
異性の紹介・出会い 5（家族や親せきから）	0.052	0.086
異性の紹介・出会い 6（事業者等のイベント）	0.036	0.053
異性の紹介・出会い 7（お見合い）	0.016	0.033

図表15 結婚サービスの利用（男性）

	有り	無し
結婚サービスの利用 1（結婚相談所）	0.016	0.026
結婚サービスの利用 2（事業者のマッチングサービス）	0.036	0.046
結婚サービスの利用 3（ネットのマッチングサービス）	0.031	0.030
結婚サービスの利用 4（自治体、NPOの出会い事業）	0.000	0.008
結婚サービスの利用 5（所属企業の紹介サービス）	0.000	0.002
結婚サービスの利用 6（出会い系サイト）	0.042	0.060
結婚サービスの利用 7（出会い目的のパーティーやイベント）	0.057	0.043
結婚サービスの利用 8（モチベーションを高めるカウンセリング）	0.010	0.003
結婚サービスの利用 9（付き合い方、魅力アップのカウンセリング）	0.000	0.003

図表16 結婚を考えている交際相手の有無に関する推定結果（男性）

	係数	標準誤差	限界効果	標準誤差
年齢	0.1905	0.1447	0.0454	0.0346
年齢2乗	-0.0034	0.0023	-0.0008	0.0006
背が低い	-0.3061	0.2666	-0.0730	0.0638
肥満	0.1350	0.1805	0.0322	0.0428
容姿悪い	-0.6041 ***	0.1980	-0.1441 ***	0.0467
健康悪い	-0.0047	0.2855	-0.0011	0.0681
持病あり	-0.0916	0.1974	-0.0218	0.0471
自分でできる家事1（掃除）	0.2085	0.2654	0.0497	0.0631
自分でできる家事2（洗濯）	0.0002	0.2511	0.0001	0.0599
自分でできる家事3（食事）	-0.0464	0.1701	-0.0111	0.0406
自分でできる家事4（食器洗い）	-0.6562 ***	0.2523	-0.1565 ***	0.0590
自分でできる家事5（買い物）	-0.0065	0.3214	-0.0016	0.0767
自分でできる家事6（整理整頓）	0.1026	0.1917	0.0245	0.0457
自分でできる家事7（アイロンかけ）	0.4325 ***	0.1646	0.1032 ***	0.0386
自分でできる家事8（育児）	0.4467 **	0.2010	0.1065 **	0.0473
自分でできる家事9（ゴミ分別）	-0.0462	0.2043	-0.0110	0.0487
自分でできる家事10（子供の送迎）	-0.2662	0.1875	-0.0635	0.0444
自分でできる家事11（介護）	-0.0526	0.2311	-0.0126	0.0551
習慣1（喫煙）	0.0325	0.2062	0.0078	0.0492
習慣2（飲酒）	0.0285	0.1621	0.0068	0.0387
習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）	-1.0055 ***	0.3629	-0.2398 ***	0.0866
習慣4（パチンコ・パチスロ）	0.2651	0.2837	0.0632	0.0680
習慣5（浮気癖）	0.2040	0.4591	0.0487	0.1093
習慣6（虚言癖）	0.3056	0.4123	0.0729	0.0982
習慣7（借金癖）	—			
習慣8（浪費癖）	0.6053 **	0.2543	0.1444 **	0.0603
習慣9（ケチ）	0.0051	0.1933	0.0012	0.0461
本人職種2（パート・アルバイト）	-0.5035	0.4605	-0.1201	0.1092
本人職種3（派遣・嘱託・契約社員）	-0.5564	0.3622	-0.1327	0.0865
本人職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.4887	0.4035	0.1166	0.0956
本人職種5（無職・家事）	0.0479	0.5983	0.0114	0.1427
本人職種6（学生）	0.2137	0.4785	0.0510	0.1144
本人学歴（大卒以上）	-0.0355	0.2369	-0.0085	0.0565
月当たり収入（税込）	0.0038	0.0049	0.0009	0.0012
当該の仕事の継続年数	-0.0038	0.0282	-0.0009	0.0067
金融資産（万円）	0.000042	0.000184	0.000010	0.000044
借入金（万円）	-0.000702 **	0.000322	-0.000168 **	0.000077
実物資産（万円）	0.000073	0.000125	0.000017	0.000030
週当たり労働時間	0.0043	0.0065	0.0010	0.0016
往復通勤時間	0.1341	0.0955	0.0320	0.0228
夜7時以降、朝9時以前の就業時間（週当たり）	0.0171	0.0149	0.0041	0.0035
育休取得環境良い	-0.1210	0.2217	-0.0289	0.0528
職場の制度1（短時間勤務）	-0.1917	0.2689	-0.0457	0.0642
職場の制度2（時差出勤）	0.8596 ***	0.2831	0.2050 ***	0.0678
職場の制度3（育児休職）	0.4313 *	0.2336	0.1029 *	0.0550
職場の制度4（再雇用制度）	-0.3180	0.2461	-0.0759	0.0587
職場の制度5（フレックスタイム）	-0.3970	0.2556	-0.0947	0.0603
職場の制度6（在宅勤務）	0.1077	0.5406	0.0257	0.1288

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

続き	係数	標準誤差	限界効果	標準誤差
父親の年齢	-0.0113	0.0270	-0.0027	0.0065
母親の年齢	0.0061	0.0280	0.0015	0.0067
父親職種 2 (パート・アルバイト)	0.0703	0.3726	0.0168	0.0889
父親職種 3 (派遣・嘱託・契約社員)	-0.0271	0.4170	-0.0065	0.0994
父親職種 4 (自営業・家族従事者・内職)	0.0305	0.2647	0.0073	0.0631
父親職種 5 (無職・家事)	0.0721	0.2795	0.0172	0.0667
父親職種 6 (学生)	—	—	—	—
母親職種 2 (パート・アルバイト)	-0.0093	0.2676	-0.0022	0.0638
母親職種 3 (派遣・嘱託・契約社員)	0.0882	0.4873	0.0210	0.1162
母親職種 4 (自営業・家族従事者・内職)	-0.1520	0.3872	-0.0363	0.0923
母親職種 5 (無職・家事)	-0.1148	0.2683	-0.0274	0.0640
母親職種 6 (学生)	—	—	—	—
父親学歴 (大卒以上)	0.2012	0.1817	0.0480	0.0430
母親学歴 (大卒以上)	0.5186 **	0.2072	0.1237 **	0.0490
父親年収 (税込、年金含む)	0.0000	0.0003	0.0000	0.0001
母親年収 (税込、年金含む)	-0.0005	0.0005	-0.0001	0.0001
親と同居	-0.2735 *	0.1574	-0.0652 *	0.0373
兄弟の数	-0.1266	0.1019	-0.0302	0.0243
父親離婚経験	0.3206	0.5061	0.0765	0.1204
母親離婚経験	0.3987	0.5551	0.0951	0.1326
両親恋愛結婚	0.2039	0.1757	0.0486	0.0418
1 8歳時点で片親もしくは両親なし	0.3550	0.5093	0.0847	0.1212
1 8歳時点で両親の仲が非常に良い	-0.1250	0.1712	-0.0298	0.0407
1 8歳時点で貧しい (中の下以下)	0.0119	0.2084	0.0029	0.0497
1 8歳時点で持ち家居住	0.1721	0.1998	0.0411	0.0476
相手の条件を非常に重視 1 (年収)	—	—	—	—
相手の条件を非常に重視 2 (就業形態)	0.3906	0.4425	0.0932	0.1055
相手の条件を非常に重視 3 (学歴)	0.0721	0.5735	0.0172	0.1367
相手の条件を非常に重視 4 (年齢)	0.1487	0.2338	0.0355	0.0557
相手の条件を非常に重視 5 (身長)	0.1238	0.5298	0.0295	0.1264
相手の条件を非常に重視 6 (体型)	-0.3040	0.2940	-0.0725	0.0701
相手の条件を非常に重視 7 (容姿)	-0.2969	0.2787	-0.0708	0.0660
相手の条件を非常に重視 8 (性格)	0.3845 **	0.1909	0.0917 **	0.0450
相手の条件を非常に重視 9 (趣味の一致)	-0.0198	0.1885	-0.0047	0.0450
相手の条件を非常に重視10 (親の同居についての意向)	-0.0146	0.2548	-0.0035	0.0608
相手の条件を非常に重視11 (健康状態)	0.0057	0.1609	0.0014	0.0384
希望子供数	0.3229 ***	0.0875	0.0770 ***	0.0202
交際環境 1 (よく話をする独身の異性数)	-0.0031	0.0543	-0.0007	0.0129
交際環境 2 (毎日顔を合わせる独身の異性数)	0.0331	0.0445	0.0079	0.0106
交際環境 3 (独身の異性と親しくなるきっかけ多い)	0.2458	0.2266	0.0586	0.0541
交際環境 4 (職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い)	-0.4257 *	0.2535	-0.1016 *	0.0602
交際環境 5 (交際や恋愛について気軽に相談できる人の数)	-0.0066	0.0575	-0.0016	0.0137
交際環境 6 (異性紹介やお見合いを勧める人の数)	-0.0589	0.0631	-0.0140	0.0150
異性の紹介・出会い 1 (上司から)	0.1792	0.4730	0.0428	0.1131
異性の紹介・出会い 2 (取引先から)	0.2082	0.4566	0.0497	0.1090
異性の紹介・出会い 3 (同僚から)	-0.0771	0.2405	-0.0184	0.0574
異性の紹介・出会い 4 (職場以外の友人から)	0.2098	0.1907	0.0500	0.0451
異性の紹介・出会い 5 (家族や親せきから)	-0.6631	0.4160	-0.1582	0.0989
異性の紹介・出会い 6 (事業者等のイベント)	-1.0390 *	0.5856	-0.2478 *	0.1390
異性の紹介・出会い 7 (お見合い)	-0.6502	0.6936	-0.1551	0.1651
結婚サービスの利用 1 (結婚相談所)	—	—	—	—
結婚サービスの利用 2 (事業者のマッチングサービス)	1.1336 **	0.5092	0.2704 **	0.1196
結婚サービスの利用 3 (ネットのマッチングサービス)	0.6228	0.4893	0.1486	0.1161
結婚サービスの利用 4 (自治体、NPOの出会い事業)	—	—	—	—
結婚サービスの利用 5 (所属企業の紹介サービス)	—	—	—	—
結婚サービスの利用 6 (出会い系サイト)	-0.3391	0.4156	-0.0809	0.0987
結婚サービスの利用 7 (出会い目的のパーティーやイベント)	0.6811	0.4706	0.1625	0.1110
結婚サービスの利用 8 (モチベーションを高めるカウンセリング)	—	—	—	—
結婚サービスの利用 9 (付き合い方、魅力アップのカウンセリング)	—	—	—	—
2009年調査	-0.2285	0.1792	-0.0545	0.0425
定数	-3.9030	2.5971	—	—

(注) プロビットモデルによる推定。標準誤差はRobust standard errorを用いている。N = 464, Pseudo R2は0.2720。

図表17 交際相手の有無に関する推定結果（男性）

	係数	標準誤差	限界効果	標準誤差
年齢	0.1067	0.1314	0.0295	0.0363
年齢2乗	-0.0022	0.0021	-0.0006	0.0006
背が低い	-0.2936	0.2555	-0.0812	0.0707
肥満	0.1418	0.1660	0.0392	0.0457
容姿悪い	-0.6073 ***	0.1833	-0.1680 ***	0.0492
健康悪い	-0.1758	0.2565	-0.0486	0.0709
持病あり	0.1416	0.1814	0.0392	0.0501
自分でできる家事1（掃除）	0.3605	0.2390	0.0997	0.0659
自分でできる家事2（洗濯）	-0.0031	0.2272	-0.0009	0.0629
自分でできる家事3（食事）	0.1078	0.1597	0.0298	0.0440
自分でできる家事4（食器洗い）	-0.4953 **	0.2430	-0.1370 **	0.0665
自分でできる家事5（買い物）	-0.1101	0.2935	-0.0305	0.0811
自分でできる家事6（整理整頓）	-0.0775	0.1795	-0.0214	0.0496
自分でできる家事7（アイロンかけ）	0.5095 ***	0.1592	0.1409 ***	0.0430
自分でできる家事8（育児）	0.2874	0.1923	0.0795	0.0530
自分でできる家事9（ゴミ分別）	-0.2995	0.1916	-0.0828	0.0530
自分でできる家事10（子供の送迎）	-0.1117	0.1718	-0.0309	0.0475
自分でできる家事11（介護）	0.0771	0.2204	0.0213	0.0609
習慣1（喫煙）	0.1775	0.1951	0.0491	0.0539
習慣2（飲酒）	-0.1491	0.1557	-0.0412	0.0431
習慣3（競馬・競輪などのギャンブル）	-0.1854	0.2836	-0.0513	0.0785
習慣4（パチンコ・パチスロ）	0.4102	0.2498	0.1135 *	0.0688
習慣5（浮気癖）	0.6618	0.4834	0.1831	0.1328
習慣6（虚言癖）	0.0159	0.3850	0.0044	0.1065
習慣7（借金癖）	—	—	—	—
習慣8（浪費癖）	0.3891	0.2391	0.1076	0.0658
習慣9（ケチ）	0.0383	0.1824	0.0106	0.0505
本人職種2（パート・アルバイト）	-0.2632	0.3859	-0.0728	0.1063
本人職種3（派遣・嘱託・契約社員）	-0.4428	0.3329	-0.1225	0.0920
本人職種4（自営業・家族従事者・内職）	0.2148	0.3928	0.0594	0.1086
本人職種5（無職・家事）	0.0397	0.6124	0.0110	0.1694
本人職種6（学生）	0.2947	0.4532	0.0815	0.1256
本人学歴（大卒以上）	-0.0866	0.2203	-0.0239	0.0610
月当たり収入（税込）	0.0052	0.0043	0.0014	0.0012
当該の仕事の継続年数	0.0286	0.0259	0.0079	0.0071
金融資産（万円）	-0.000217	0.000179	-0.000060	0.000050
借入金（万円）	-0.000752 **	0.000280	-0.000208 **	0.000076
実物資産（万円）	0.000109	0.000133	0.000030	0.000037
週当たり労働時間	0.0104	0.0067	0.0029	0.0019
往復通勤時間	0.0803	0.0881	0.0222	0.0243
夜7時以降、朝9時以前の就業時間（週当たり）	-0.0143	0.0137	-0.0040	0.0038
育休取得環境良い	-0.3513 *	0.2076	-0.0972 *	0.0571
職場の制度1（短時間勤務）	-0.1255	0.2635	-0.0347	0.0730
職場の制度2（時差出勤）	0.7742 ***	0.2728	0.2142 ***	0.0751
職場の制度3（育児休職）	0.2799	0.2306	0.0774	0.0636
職場の制度4（再雇用制度）	-0.0889	0.2235	-0.0246	0.0618
職場の制度5（フレックスタイム）	-0.4699 *	0.2491	-0.1300 *	0.0681
職場の制度6（在宅勤務）	0.5768	0.5867	0.1595	0.1619

日本人男性における結婚候補の交際相手の有無に関する統計分析（鈴木）

続き

	係数	標準誤差	限界効果	標準誤差
父親の年齢	-0.0101	0.0245	-0.0028	0.0068
母親の年齢	0.0186	0.0250	0.0051	0.0069
父親職種 2 (パート・アルバイト)	-0.2337	0.3602	-0.0647	0.0996
父親職種 3 (派遣・嘱託・契約社員)	-0.6648 *	0.3970	-0.1839 *	0.1085
父親職種 4 (自営業・家族従事者・内職)	0.0013	0.2408	0.0004	0.0666
父親職種 5 (無職・家事)	0.0795	0.2685	0.0220	0.0743
父親職種 6 (学生)	—			
母親職種 2 (パート・アルバイト)	-0.0694	0.2572	-0.0192	0.0712
母親職種 3 (派遣・嘱託・契約社員)	-0.0239	0.4197	-0.0066	0.1161
母親職種 4 (自営業・家族従事者・内職)	-0.3056	0.3518	-0.0845	0.0971
母親職種 5 (無職・家事)	-0.4132	0.2640	-0.1143	0.0725
母親職種 6 (学生)	—			
父親学歴 (大卒以上)	0.1400	0.1694	0.0387	0.0467
母親学歴 (大卒以上)	0.3646 *	0.2066	0.1009 *	0.0569
父親年収 (税込、年金含む)	0.0002	0.0002	0.0001	0.0001
母親年収 (税込、年金含む)	-0.0008 *	0.0005	-0.0002 *	0.0001
親と同居	-0.4390 ***	0.1546	-0.1214 ***	0.0419
兄弟の数	-0.1322	0.0976	-0.0366	0.0269
父親離婚経験	0.5711	0.4729	0.1580	0.1303
母親離婚経験	-0.3293	0.5426	-0.0911	0.1500
両親恋愛結婚	0.1453	0.1631	0.0402	0.0450
1 8 歳時点で片親もしくは両親なし	0.6403	0.5124	0.1771	0.1411
1 8 歳時点で両親の仲が非常に良い	-0.1202	0.1667	-0.0332	0.0460
1 8 歳時点で貧しい (中の下以下)	0.1096	0.1983	0.0303	0.0549
1 8 歳時点で持ち家居住	0.1730	0.1883	0.0479	0.0520
相手の条件を非常に重視 1 (年収)	-1.1105	0.9278	-0.3072	0.2565
相手の条件を非常に重視 2 (就業形態)	0.1788	0.4050	0.0494	0.1120
相手の条件を非常に重視 3 (学歴)	0.8119	0.6232	0.2246	0.1716
相手の条件を非常に重視 4 (年齢)	0.0802	0.2219	0.0222	0.0614
相手の条件を非常に重視 5 (身長)	-0.3331	0.5041	-0.0921	0.1393
相手の条件を非常に重視 6 (体型)	-0.0163	0.2541	-0.0045	0.0703
相手の条件を非常に重視 7 (容姿)	0.0523	0.2440	0.0145	0.0675
相手の条件を非常に重視 8 (性格)	0.2649	0.1714	0.0733	0.0471
相手の条件を非常に重視 9 (趣味の一致)	0.0037	0.1875	0.0010	0.0519
相手の条件を非常に重視10 (親の同居についての意向)	-0.1316	0.2344	-0.0364	0.0648
相手の条件を非常に重視11 (健康状態)	0.1055	0.1530	0.0292	0.0423
希望子供数	0.0975	0.0795	0.0270	0.0219
交際環境 1 (よく話をする独身の異性数)	0.0048	0.0524	0.0013	0.0145
交際環境 2 (毎日顔を合わせる独身の異性数)	0.0327	0.0441	0.0090	0.0122
交際環境 3 (独身の異性と親しくなるきっかけ多い)	0.2819	0.2249	0.0780	0.0620
交際環境 4 (職場や学校以外で独身の異性と会う機会多い)	-0.3180	0.2488	-0.0880	0.0686
交際環境 5 (交際や恋愛について気軽に相談できる人の数)	0.0412	0.0559	0.0114	0.0155
交際環境 6 (異性紹介やお見合いを勧める人の数)	-0.0346	0.0578	-0.0096	0.0160
異性の紹介・出会い 1 (上司から)	-0.3973	0.4878	-0.1099	0.1343
異性の紹介・出会い 2 (取引先から)	0.4482	0.4283	0.1240	0.1184
異性の紹介・出会い 3 (同僚から)	0.1384	0.2319	0.0383	0.0640
異性の紹介・出会い 4 (職場以外の友人から)	0.1180	0.1865	0.0326	0.0515
異性の紹介・出会い 5 (家族や親せきから)	-0.6712 *	0.3711	-0.1857 *	0.1022
異性の紹介・出会い 6 (事業者等のイベント)	-0.3898	0.5660	-0.1078	0.1563
異性の紹介・出会い 7 (お見合い)	-0.9518	0.6209	-0.2633	0.1712
結婚サービスの利用 1 (結婚相談所)	—			
結婚サービスの利用 2 (事業者のマッチングサービス)	0.7056	0.4980	0.1952	0.1367
結婚サービスの利用 3 (ネットのマッチングサービス)	0.8472 *	0.4619	0.2344 *	0.1268
結婚サービスの利用 4 (自治体、NPOの出会い事業)	—			
結婚サービスの利用 5 (所属企業の紹介サービス)	—			
結婚サービスの利用 6 (出会い系サイト)	-0.4730	0.3892	-0.1309	0.1072
結婚サービスの利用 7 (出会い目的のパーティーやイベント)	0.6457	0.4685	0.1786	0.1286
結婚サービスの利用 8 (モチベーションを高めるカウンセリング)	—			
結婚サービスの利用 9 (付き合い方、魅力アップのカウンセリング)	—			
2009年調査	-0.1910	0.1631	-0.0528	0.0450
定数	-2.3860	2.3496		

(注) プロビットモデルによる推定。標準誤差はRobust standard errorを用いている。N = 470。Pseudo R2は0.2578。